

1 収録実施日 令和2年8月7日午前9時30分から

2 実施場所 小国警察署（電話収録）

3 放送の主題
「薬物乱用防止」

4 放送内容

**8月19日、「はい、小国警察署です。」の時間です。よろしくお願いします。
本日の担当は、小国警察署鑑識係の田中良憲（たなか よしのり）さんです。
田中さん、よろしくお願いします。**

こちらこそ、よろしくお願いします。

田中さんは、今回初めてこの番組に出て頂きましたので、自己紹介をお願いします。

（田中部長の自己紹介）

田中さん、本日のテーマは何でしょうか。

はい、本日は、「薬物乱用防止」について、お話ししたいと思います。

薬物と言えば、少し前に、芸能人の逮捕が相次いでいますが、薬物犯罪の情勢はどうなっているのでしょうか。

令和元年中の全国における薬物犯罪の検挙人員は、13,364人でした。
前年より498人減っていますが、まだまだ高止まりしている状況です。
中でも、大麻取締法による検挙者は、4,321人でしたが前年より743人も増えており、危機的な状態です。

えー、一万人以上の検挙者がいるとは驚きました。ところで、薬物にはどのようなものがあるのでしょうか

乱用される薬物としては、覚醒剤や大麻、シンナーなどがメジャーですが、最近では危険ドラッグと呼ばれる違法薬物も出回っています。

合法ドラッグとか、合法ハーブなどという謳い文句で販売しようとする者がいますが、すべて違法で有害なので絶対に手を出してはいけません。

見た目や名前をおしゃれにして、一見して違法薬物に見えない物もありますので

注意が必要です。

先ほど、大麻の乱用が増えているとおっしゃってましたが、なぜでしょうか。

最近、大麻がたばこやアルコールより依存性や体への害が少ないから合法化すべきだと宣伝する人たちがおり、害が無いとか、カジュアルな嗜好品といった間違ったイメージが浸透しているからだと思われます。

大麻に依存性や害がないのは本当ですか。

大きな間違いです。大麻には明確に依存性が確認されており、一度始めると自分に意思で止めることは極めて困難です。

また、使用すると異常行動を起こして他の犯罪行為を起こしてしまう危険性が高いので、たばこなどよりも有害です。

一部では、医療用大麻と言う物を引き合いに出したり、大麻は様々な病気の治療に効果があるという論文が出ていて、医学界から期待されているということ言う人がいますが、これも間違いです。

えー、そんな論文が出ているのですか。

多くが動物実験や極めて限定的な事例のデータで、有益な治療効果は確認されていません。論文と言うものの凄まじい権威を感じますが、論文の質も様々です。

科学的な裏付けのない悪質な論文集もあります。

論文とか、大学教授などの文言に騙されないように気をつけてください。

治療効果を確認するには、大規模な実験や治験が必要になるのですが、大麻に関してはそのような事例は皆無です。

何らかの微々たる効果があったとしても、人体への有害性が圧倒的に大きいので実験する価値がないのです。

嘘か本当かを確認めることは難しいですね。

はい、今、私が話したようなことを聞くと、大麻反対派が反対ありきで都合のいいことを言っているだけだと言う人たちが存在します。

では、別の考え方をしてみてください。

もし、本当に大麻に何百種類の病気への効果があったり、体への害が少ないのだとすれば、これは莫大な利益を生み出すビッグビジネスになります。

どんなに法規制が敷かれていても、世界中の研究者や製薬会社が放っておくはずがありません。新しい大麻の薬や製品が病院や薬局などにあふれているはずです。

しかし、世界的に見てもそんなことはありませんし、実際に我々の周りにも大麻

製品などはありません。体への害が大きくて製品にする価値がないからです。
こうして考えると、大麻が良いものというのは嘘であると分かります。

なるほど、確かにそうですね。そんなに体に良い物なら、絶対にたくさんの商品がありますもんね。他に、薬物で注意することはありますか。

薬物は、一度でも手を出してしまうと、自分の意思で止めることは不可能に近いです。一生、苦しい戦いを強いられることになります。

一回だけなら大丈夫だと思ったとか、友達や先輩に勧められて空気を壊したくなってやってしまったと言う話をききますが、本当に一回で人生が狂います。

そんな危険な物を勧めて来る人は、もはや友達や先輩とは呼べません。

あなたを犯罪に巻き込んだり、あなたからいくらお金が取れるかということを考えています。

勧められても、きっぱりと断るか、難しい場合はその場から逃げ出すなどし、絶対に使用しないでください。

心配なことがあれば、警察に相談してください。

どんなふう薬物を勧めてくるのでしょうか。

例えば、

これ、ダイエットに超効くいい薬だよ

これ、疲れとか眠気がバツと無くなって、めっちゃ勉強とか仕事にいいよ

これでテンションぶち上げてオールしようぜ、大丈夫だって、合法だから

みんなぶっちゃげこれやってテンアゲしてっし、抜く薬もあるから大丈夫

えー、おまえだけしないとか有り得くない？マジ醒めるわー

などと、まあ、ここまであからさまに胡散臭いかどうかは別として、様々な言葉で誘惑してきます。

一瞬の快樂やノリのために、人生を台無しにしたり、大切なひとを傷つけることが無いようにしてください。

リスナーの皆さん、薬物絶対にしてはいけません。心配事があったら警察に相談するようにしてくださいね。

本日の担当は、小国警察署鑑識係の田中良憲(たなかよしのり)さんでした。

田中さん、今日はありがとうございました。

では、最後に田中さんから曲のリクエストをお願いします。

はい、(歌手名) で (曲名) です。

以上、「は〜い、小国警察署です。」の時間でした。